令和９年度介護関係講座等の実施に係る企画提案方式による事業者募集のお知らせ

一般財団法人東京都人材支援事業団（以下「事業団」という。）及び東京都では、現在又は将来において、自分自身の生活や仕事を両立させつつ、ゆとりある介護を実現するために、基礎的知識やノウハウの習得を目的とした介護関係講座等を実施しています。

当該講座の実施における委託事業者の募集を行うに当たり「令和９年度介護関係講座等の仕様及び企画審査会応募要領」の配布を行い、下記のとおり企画提案を募集いたしますので、お知らせします。

記

１　委託業務の主な内容

（１）事業団の会員等を対象とした介護関係講座の実施に係る一切の業務

① カリキュラムの企画、応募受付、実施運営

② 会場・講師等の手配

③ 講座受講者の事故等に対応するための保険への加入及びその保険料の支払

④ 講座受講者に対しての情報提供（地域の介護関連サービスなど）

⑤ 質問回答、アンケート実施、事業団への講座実施報告

⑥ その他、介護関係講座に関係する業務

（２）事業団が所有する介護関係ＤＶＤの貸出・返却等の業務

① 介護関係ＤＶＤの保管、管理

② 会員からの貸出申込受付、返却

③ 事業団への貸出状況の報告

④ その他、介護関係ＤＶＤの貸出・返却等に関する業務

２　介護関係講座の内容、実施時間等

別表を参照

３　応募資格

応募者は、以下の要件を満たしているものとします。

（１）法人であること。

（２）本事業の目的を理解し、事業団会員等に対して円滑な事業提供ができる能力を有するとともに、事業団との契約内容を遵守できること。

（３）公共の安全及び福祉を脅かすおそれのある団体又は公共の安全及び福祉を脅かすおそれのある団体に属するものでないこと。

（４）会社の整理又は特別清算の開始がなされていないこと。

（５）破産、再生手続開始又は更生手続開始の申立てがなされていないこと。

（６）国税及び地方税を滞納していないこと。

４　応募までの手順等

企画審査会への応募を希望する場合は、仕様説明会に参加した上で応募書類を提出してください。

仕様説明会不参加又は応募書類の提出がない場合は、企画審査会に参加することはできません。

（１）仕様説明会参加申込書の提出

参加を希望する場合は、下記のとおりご提出ください。

①提出書類	・令和９年度　介護関係講座等仕様説明会参加申込書（別紙） ・会社概要又は活動内容（任意様式、パンフレット等で可）
②提出方法	・電子メール、郵送又は持参 ※郵送の場合は、送付後、「④提出先」まで電話連絡してください。 ※持参の場合は、事前に提出日時を「④提出先」まで電話連絡してください。
③提出期間	・令和８年１１月１８日（水曜日）から 令和８年１１月２５日（水曜日）午後４時まで【必着】 ※　持参の場合は、土曜日・日曜日・祝日を除く午前９時から午後４時まで
④提出先	・一般財団法人東京都人材支援事業団管理部経営企画課企画担当 〒１６３－８００１ 東京都新宿区西新宿２－８－１　東京都庁第一本庁舎北塔３７階 電　話：　０３－５３２０－７４０２ E-mail：　kikaku@tokyo-jinzai.or.jp ※　提出された書類は返却いたしません。ご了承ください。

（２）仕様説明会

①　日時：令和８年１１月２６日（木曜日）　午後２時頃

②　方法：書面開催

※「令和９年度　介護関係講座等仕様説明会参加申込書」に記載されたメールアドレスへの資料送付による実施

（３）質疑及び回答

仕様説明会に参加した場合に限り、この公募に対する質疑を所定の様式により行うことができます。

質疑及び回答方法についての詳細は、仕様説明会資料によりお知らせします。

（４）企画審査会における応募手続等

応募書類等の詳細については、仕様説明会資料によりお知らせします。

5　今後のスケジュール（予定）

令和８年１１月２５日（水曜日）　午後４時　　仕様説明会参加申込書等の提出期限
　　１１月２６日（木曜日）　　仕様説明会
　　１２月１０日（木曜日）　午後４時　　応募届（申込書）の提出期限
　　１２月２４日（木曜日）　午後４時　　企画提案書類の提出期限
令和９年　１月下旬　　企画審査会（プレゼンテーション）
　　２月上旬　　受託事業者選定

6　問合せ先

一般財団法人東京都人材支援事業団　管理部経営企画課企画担当　根津、菊入
電　話：０３－５３２０－７４０２
E-mail：kikaku@tokyo-jinzai.or.jp

令和9年度 介護関係講座一覧

1 集合型講座

講座No.	分野	主な講座内容	開催日	実施時間	地区	各回定員
1	介護と仕事の両立	【講師による講演】 ①現在の社会における介護と仕事 ②介護の実態、介護保険制度 ③職員・職場の心構え ④自分自身の仕事や生活と親の介護との両立のコツ ⑤遠距離介護の仕方、両立させるコツ、事例紹介（事例を３例以上紹介） 【事業団からの説明】 ①都の両立支援制度（介護休暇、介護時間、時差勤務、超勤制限・免除） ②共済（介護休業手当金関係） ③事業団サービスの紹介	土日祝	４時間程度	多摩地区	50名
2			平日		23区内	
3	費用	①介護保険制度 ②在宅サービス、施設サービスの種類と費用の目安 ③介護用具のレンタルや購入、住宅改修に掛かる費用の目安 ④介護に係るトータルの費用の目安（保険適用、保険適用外） ⑤自分自身の将来の状況や家計収支、今からできる費用面の備えを考えるきっかけづくり	土日祝	３時間程度	多摩地区	50名
4			平日		23区内	
５～１５	施設見学	①ガイダンス（20分以内） 介護施設選びのポイント、見学時にチェックしておくべきこと等 ②施設見学 ３か所程度の施設見学を行い、会員等が比較しやすいコース設定を行う。 （例）異なる介護施設の見学／ 特別養護老人ホーム、介護付き有料老人ホーム、 サービス付き高齢者向け住宅の見学 等 ③施設見学のおさらい・意見交換 ※３か所以上の施設を用意することが望ましい。 ※過度に高額な費用が必要となる施設及び低廉な施設を避けることが望ましい。	平日 ５回程度 土日祝 ６回程度	６時間程度	23区内 ６回程度 多摩地区 ５回程度	18名
１６	認知症	①認知症に対する理解 ②認知症の方との良好な関係構築の方法 ③最新の認知症予防・治療法の紹介（医療の情報等） ④グループ交流（認知症介護の悩み、仕事や生活との両立に関する意見交換） ※グループ交流は、講師が議論をサポートする。 ※講師は、グループ交流後、ストレスケアの方法や民間・地域のサービス等を紹介した上で、グループ交流の総括を行う。	土日祝	３時間程度	23区内	35名
１７	実技	①移動・移乗の介助等、在宅介護生活で身近な介助の体験 ②介護する側が身体を痛めない・介護疲れに陥らないための方法 ③介護をラクにする便利な福祉用具等の紹介 ④介護うつ予防（気分転換・運動・リフレッシュの方法等） ⑤民間及び地域の講座・サービスの紹介（専門性の高い介助方法の講座等）	平日	３時間程度	23区内	25名
１８			土日祝		多摩地区	
１９	社会サービス活用・介護予防	①介護者の栄養管理・口腔ケア ②介護レトルト食、宅配・買い物代行等のサービスの紹介 ③民間及び地域の講座・サービスの紹介（相談窓口（地域包括支援センター等）の紹介等） ④その他、介護を支える主なサービス内容・活用方法（介護保険で使えるサービスの紹介等）	平日	３時間程度	23区内	30名
２０			土日祝		多摩地区	

2 Web講座

講座No.	分野	主な講座内容	実施方法	各回定員
２１	介護と仕事の両立	講座No.１～２と同じ　（講座No.１を録画配信）	オンデマンド配信による	最大150名
２２	費用	講座No.３～４と同じ　（講座No.３を録画配信）		
２３	施設見学	講座No.５～１５と同じ　（講座No.５を録画配信）		
２４	認知症	講座No.１６と同じ　（講座No.１６を録画配信） ※グループ交流を除く		
２５	実技	講座No.１７～１８と同じ　（講座No.１７を録画配信）		
２６	社会サービス活用・介護予防	講座No.１９～２０と同じ　（講座No.１９を録画配信）		

講座数：26（ 23区内 11程度、多摩地区 9程度、Web（オンデマンド）6 ）　定員：508名＋最大900名